

石川県羽咋市とJAL、包括連携協定を締結

石川県羽咋市(石川県羽咋市旭町ア200 市長:岸博一)と日本航空株式会社(本社:東京都品川区 社長:赤坂祐二、以下「JAL」)は、相互の連携強化と地域活性化を円滑に推進するために、本日包括連携協定を締結しました。



1. 協定締結に至った経緯・目的

石川県羽咋市と日本航空は、2021年度から2年連続で、羽咋市内にある中学校に対し修学旅行の代替としての小松空港発着周遊チャーターフライトを実施、また羽咋市の魅力発信の場である羽咋フェアへJALふるさと応援隊を派遣するなど、さまざまな形で連携をしてまいりました。今後の更なる相互連携と協力を図り、双方が保有する物的・人的・知的資源を有効活用し、持続可能な地域づくりならびに地域全体の活性化に資することを目指します。

2. 連携協力事項

- (1). 石川県羽咋市の「教育」に関する事項
 - a 地域の自然、歴史、文化、伝統行事、産業などに関する教育
 - b 児童・生徒のキャリア意識醸成を促す教育
- (2). 羽咋市の「情報発信」に関する事項
 - a 地域魅力発信イベント
 - b Web媒体での地域特産品のPR
- (3). 庁内オフィス環境改善へのアドバイス
- (4). その他両者が協議し合意した事項

